

韓国航空機産業見聞記

昨年(2010)の12月、暮れも押し迫った頃にあわただしく韓国を訪問した。北朝鮮による延坪島砲撃事件後の緊張状態が続いていた最中であり、戦争が勃発しそうになったら急遽帰国することを考えていた。

目的は、中部経済産業局から受託した業務の一環として韓国航空機産業の動向を調査することだった。ソウルに着いて「韓国航空宇宙工業協会」を訪れた後、韓国高速鉄道(KTX)でプサンまで移動し、大韓航空や韓国航空宇宙産業(KAI)など韓国航空機産業を代表する大手企業とともに、その傘下の中小企業など計8社を訪問してきた。

韓国航空機産業の売上は日本の20%弱と規模こそ小さいが、正にメディアが伝えているとおりの「外向き指向で元気な韓国」をあちこちで実感した。

ここでは、正式な報告書には書けなかった私的見聞記として、日本には全く存在しないし、将来も存在することがない、二つのことについて記したい。

徴兵制

ある中小企業を訪問した折のことだった。面談の席上、従業員の教育・訓練に話題が及んだ時だったと思うが、社長さん(というより町工場のオヤジさんという雰囲気)が、何とはなく徴兵制の話を持ち出した。

社長：同じ中小企業でも日本は「うらやましい」。韓国の中小企業では、せっかく採用した若者が仕事の「おぼえ盛り」に兵隊に行ってしまう。2年の兵役を終わって、この会社に戻ってくれば良いが、半分以上は戻ってこない。

小生：それは大変ですね。従業員の教育訓練が途切れて計画が狂ってしまいますね。日本では転職で去る若者はいても、兵隊に採られる心配は全くない。徴兵制は韓国産業、韓国経済にとって大きなハンディキャップですね。徴兵制が早くなることを願っています。

社長：いやいや、徴兵制がなくなったら困る。このままある方がいい。

小生：(びっくりして) えっ! どうして、なくなったら困るのですか?

社長：徴兵制のおかげで、へなへなの若者が皆、ピンとなる。長い目で見れば、韓国経済にとって大きなプラスになっている。だから、徴兵制はなくしてはだめだ。

小生：(とっさに答えようがなく、啞然として沈思黙考、そして、その目で日本の状況を振り返ってみると、見えなかったものが見えてきたような気がした。そして答えた。)なるほど、そう言われてみればよく分かります。

[岐阜県技術士会会報の情報連絡先]

代表幹事 田島 暎久 〒509-0109 各務原市テクノプラザ1-1
TEL : 058-379-0580 FAX : 058-385-4316 Email : gcea9901@ybb.ne.jp

帰国して数日後、新聞下欄にあった週刊誌の目次広告が目にとまった。

「石原都知事、日本に徴兵制を」。

武器輸出

韓国航空機産業を代表する韓国航空宇宙産業（K A I）を訪問した折、工場見学の機会を得た。社内の広大な敷地の中央に観客席のある立派なサーカールがあり、その両側に民需工場と軍需工場の建屋がまるで別会社のようにかなり離れてあった。なるほど、これだけ工場建屋が離れていれば我々のような外国人を工場案内する場合、機密保持の多い軍需工場から完全に遮断できる。でも今回は、我々の氏素性に全く怪しい所がなかったせいか、軍需工場も見ることが許された。ただ、寒波到来で凍えるような寒風の中、民需工場から軍需工場まで歩いた道のりは実際よりも随分遠くに感じた。

民需工場は我々も見慣れたボーイングやエアバスの下請け部品が多く流れていたが、軍需工場では韓国空軍向けの練習機や戦闘機の生産ラインとともに、米空軍向けの対地攻撃機や戦闘機の部品生産ラインが流れていた。これらは米軍需産業のボーイング社やロッキード社からの受注であった。

量産ラインの空軍向けのジェット練習機は、ロッキード社との共同開発とはいえ、韓国初の国産ジェット練習機であり、その戦闘機型も開発中だ。練習機も戦闘機も自国空軍向けだけでなく、当初から輸出を目指している。最近、インドネシアからの受注に成功した上、イスラエルなどにも売り込み攻勢をかけている。航空機産業育成の国策として輸出を促進し、国のトップ自らが輸出販売を支援しているとも聞く。

このように他国の軍用機の部品生産受注や完成機の輸出などは、「武器輸出3原則」を厳守する日本の航空機産業では、全くあり得ないことである。将来もずっとあり得ないことだ。

雑談の折、日本の「武器輸出3原則」について、韓国人が冗談交じりに言った次の言葉が印象的だった。「武器の輸出を禁止している日本は、世界に例のない立派な平和国家だ。この規則は未来永劫に守っていくべきだ。」

写真は今年7月のパリ航空ショー展示風景。

K A I（左）は軍用機を売り込み。

日本の航空機産業を代表する三菱重工（右）は民間機とロケット。

[岐阜県技術士会会報の情報連絡先]

代表幹事 田島 暎久 〒509-0109 各務原市テクノプラザ 1-1

TEL : 058-379-0580 FAX : 058-385-4316 Email: gcea9901@ybb.ne.jp



K A I



三菱重工

追記：韓国航空機産業動向調査の正式報告書は、下記ウェブサイトで閲覧できます。

http://c-astec.sakura.ne.jp/HP_DATA/heisei22nenndosinkoukokuchousa.pdf

[岐阜県技術士会会報の情報連絡先]

代表幹事 田島 暎久 〒509-0109 各務原市テクノプラザ 1-1
TEL : 058-379-0580 FAX : 058-385-4316 Email:gcea9901@ybb.ne.jp